

# CSR REPORT 2014

私たちの仕事はその思想もカタチも、次代へと繋がり残るものだから  
企業はもちろん全社員が、常に大きな社会的責任を担っています。

創業以来115年、激動の時代を生き抜き

着実に成長を遂げてきた背景には

社会的責任とともに、全てのステークホルダーのみなさまに信頼され、

満足を感じ喜んでいただけることを

何よりの喜びと考える企業姿勢が存在しています。

森組は、社会や環境と共生しつつ、みなさまの喜びを喜べる企業として

堅実にかつ進取的に歩みつづけます。



## CONTENTS

目次

- 03 | トップメッセージ
- 05 | 健全な経営  
経営理念／コーポレートスローガン／  
経営方針／行動規範／コーポレート・ガバナンス／  
コンプライアンス／リスクマネジメント／  
BCP（事業継続計画）の策定
- 11 | 多彩な事業  
建築事業／土木事業／リフォーム事業／砕石事業／  
魅力あるまちづくり
- 15 | 高い品質  
ISO 9001の取得／品質目標の取組状況／  
優良工事表彰
- 17 | 確かな安全  
安全衛生方針／安全衛生目標と達成の為の施策／  
労働安全衛生マネジメントシステム／  
労働災害防止推進大会／  
全国建設業労働災害防止大会優良工事表彰／  
安全衛生活動の取組
- 21 | 守りたい環境  
環境方針／ISO 14001の取得
- 23 | 望まれる社会貢献  
災害復旧への貢献／  
地域社会とのコミュニケーション／  
クリーンアップ活動／緊急資材の配備
- 27 | 責任ある社員育成  
人事制度／人材育成／各種制度／福利厚生
- 31 | 森組 会社概要  
会社概要／組織図／主要取引先／  
IR情報／沿革／事業所一覧

## 編集にあたって…

森組のCSRへの考え方や活動について、できる限り簡潔に表現し、わかりやすい誌面づくりに努めました。  
このレポートが、ステークホルダーのみなさまと森組とのコミュニケーションを図るツールとなれば幸いです。  
みなさまが「森組について知りたいこと」、森組が「みなさまへ伝えたいこと」を、このレポートにてお届けしたいと考えています。

### 対象期間

2013年4月1日～2014年3月31日  
(一部対象期間以前、もしくは以後直近の活動内容も含まれています)

### 更新

2014年8月1日

株式会社 森組 CSR統括部  
〒541-0045 大阪市中央区道修町4-5-17  
TEL:06-6222-5094 FAX:06-7732-4996  
URL:<http://www.morigumi.co.jp>

# TOP MESSAGE

トップメッセージ

東日本大震災の発生から早3年半が過ぎ去ろうとしています。この3年余り、治水事業や道路事業を中心とした復旧・復興事業に、微力ながら当社なりに取り組んでまいりました。今後は、本格的な復興と更なる進展へ向け、積極的に貢献してまいりたいと考えています。

## わたしたちの責任

当社は、「経営理念」に基づき、「安全/品質の確保」と「コンプライアンス(法令、社会規範、倫理の遵守)」、そして「地球環境との共生」をすべての事業活動において最優先し、健全で質の高い経営を推進しています。これからも、積み重ねてきた実績を活かし、目まぐるしく変貌し続ける社会情勢、多様化する価値観、ニーズにしっかりと対応し、社会に貢献できる企業であり続けてまいります。

## “モノづくり”と“人づくり”

わたしたち森組は、地球上のあらゆる場所で、その土地に根差した唯一無二の構造物を115年の長きに亘り造り上げてきました。造り上げた構造物は、この地球上で同じモノは二つとありません。機能や性能は同じでも「工程プロセス」や、「地域の自然環境」、「造り上げる人」はすべて異なります。

当社が目指すのは、地球上のあらゆる場所で、その地域環境に最も相応しい構造物を最小限度の環境負荷で造りあげていくことであり、かつ、社員の誰もがその構造物を「企画・設計」「施工」するノウハウを事業活動に活かせる人財を育てあげていくことであります。

その為に、当社では全従業員が「モノづくり」に携わる者として、常日頃から、お客様の要求される性能をどうすれば無理無駄のない方法で、そして効率的、効果的に提供できるかを考え、悩み続けています。

これから少子高齢化時代、資源循環型社会を迎えるにあたり、当社で培われた「モノづくり」のノウハウとそのノウハウを如何なく発揮できる「智慧」と「経験」そして「実行力」を伴った人財を輩出しつづけてまいります。



## 環境配慮型社会への対応

当社が主たる事業として位置付ける建設事業は、わたしたちが日常生活を安心して過ごすための基盤整備を行うことであり、いわば、「生活の土台」となる大切な部分です。しかし、構造物を造る過程において、地球環境に対し一定の負荷を与えるなどの影響があることは十分理解したうえで事業を進めています。つまり、構造物を造る際に生じる「消費する資源(インプット)」と「排出される廃棄物(アウトプット)」は、すべて環境負荷要因であり、地球的規模で環境に影響を与えているのです。

しかし、「排出される廃棄物」が「消費される資源」として利用する量を増加させることができれば、「環境負荷の低減」に繋がり、きっと「資源循環型社会」の形成に役立つはずです。わたしたちは、工事の作業手順/方法から、使用する機械、資材にいたるまで、綿密に計画を練り、意識的な「環境配慮設計」を行ったうえで、お客様の必要とされる構造物を提供し続けてまいります。

図-1 事業協力体制



# 115年積み重ねた技術を十二分に活かし、 激変する社会に貢献できる企業。

## 防災と減災、そして新時代へ

近年、わが国では、東日本大震災の発生により顕在化した大規模地震発生の懸念や、地球温暖化の影響と思われる異常気象の多発による「竜巻」「台風」「局地的大雨(ゲリラ豪雨)」などの発生が相次ぎ、自然災害に対する防災と減災が盛んに叫ばれています。現在、国は、これらの災害に対し「国土強靱化計画」を策定し、全国のインフラを再評価し、防災と減災を推進しています。一方当社は、東北地区、奈良県での復旧事業への協力などで実際の被災地の状況をつぶさにみてまいりました。人智を超える自然の猛威は、想像を絶する威力であり、今までの自然に対する経験とノウハウは無に等しいと思わざるをえません。当社は、いつの時代でも地球環境との共存を最優先に考え、人と自然環境が共生できる社会資本の整備に貢献してまいります。

また、これから日本は、戦後から高度成長期、バブル期などに構築された大量のストックが経年劣化等により寿命を迎え始めます。当社はこれらのストックを、アセットマネジメントを活用し、最適な方法で最適な時期にメンテナンスを行うことで、長寿命化や機能維持をはかり、「お客様のニーズ」「社会のニーズ」に適応した、最小のコストで最大の効果が得られる提案を積極的に行ってまいります。

## 持続的発展が可能な企業へ

社会に貢献し、持続的発展が可能な企業であり続けるために、過去の成功体験や長期にわたる伝統といった固定概念にとらわれず、現在の事業環境をしっかりと見据え、将来に向けて最適・最良な選択を行っていきける力と企業風土を築いていく。それがわたしたちの使命だと考えています。

そのためには、当社の経営理念「最高の品質と最良のサービスで、お客様の感動を」また、コーポレートスローガン「喜びを喜びに(JOY&JOY)」を将来どんな時代が訪れようと実現させていく。そんな強い信念のもとで企業活動を続けていくことができれば、必ずやり遂げられると確信しております。

そして、お客様をはじめとしたすべてのステークホルダーの皆様に対し、地域社会の発展に貢献し続けるため、役職員一同、成長し続ける企業を目指してまいります。

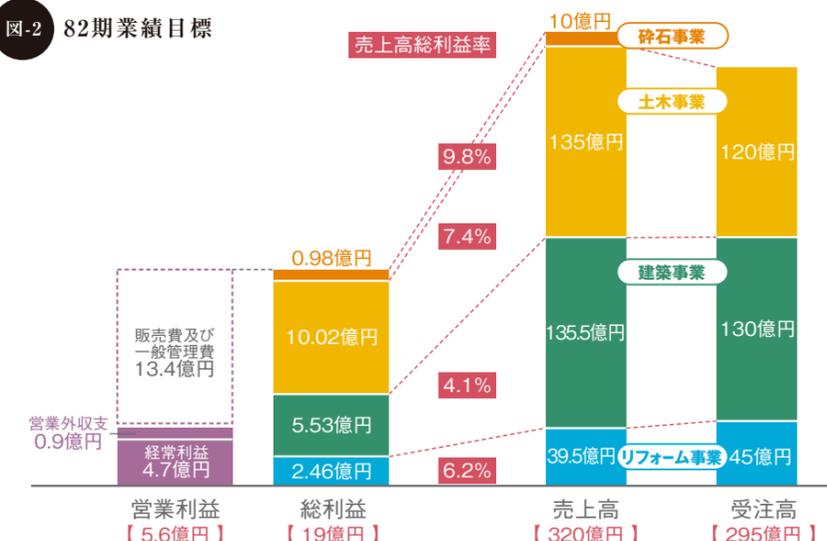
## 最後に

このCSRレポートは、2013年度(2013.04~2014.03)における当社の活動の記録全般をできるだけわかりやすく記載したものであり、私たちをより身近に感じていただくためのものでもあります。ぜひ一読いただき、忌憚のないご意見を賜りましたら幸いです。

代表取締役社長

村上和朗

図-2 82期業績目標



技術が信頼を生み、堅実な経営へと継承される



東九州自動車道 金ヶ浜工事(宮崎県)

JOY & JOY 信頼を喜びに

100年の後も、変わらないこと。  
この100年、変えてきたこと。

信頼されることは、何よりの喜びです。

新しい時代に合わせて刷新してきた技術や理論、合理性の追求。

社会のニーズに応じて創造してきた居住空間や都市空間。

自由自在に変化を遂げたもろもろの一方で、

草創期より変わることのない、堅実経営の理念があります。

誠実に、真摯に、着実に…ちょっと硬いこの姿勢こそが

森組が信頼され続ける由縁です。

経営理念

# 最高の品質と 最良のサービスで、 お客様の感動を

私達は、持てる技術・業務に常に磨きをかけ、  
お客様の要望に的確にお応えするよう歩み続けます。

そしてお客様が、私達の提供するモノ、  
サービスにこの上ない満足をお感じになり喜んで頂けることを、

私達の最大の喜び・明日への糧とし、

さらにこれらの行為を通じて

社会に貢献する企業であることを目指します。

コーポレート  
スローガン

# JOY & JOY

喜びを喜びに

## 経営方針

1. 将来を見据えた人材育成
2. たゆまぬ努力による品質の保持・管理
3. 全社を挙げての事故・災害の撲滅
4. 適切なコスト、適正な価格の追求
5. 遵守事項の厳格運用
6. 地球環境との共存共生

## 行動規範

1. **Change** 守旧を打破する変革邁進
2. **Create** 智慧を絞った改善提案
3. **Challenge** 視野を広げて積極挑戦
4. **Communicate** 内外も縦横斜めも意志疎通
5. **Speed** 待ったなしでの迅速行動

## 安全と信頼が何より優先される企業

全てのステークホルダーのみならず安心して暮らせる社会のために、森組は安全と信頼が何よりも優先される企業であるべきだと考えています。その観点から、迅速経営と効率性・透明性の追求を基本的考えとし、コーポレート・ガバナンスの改革を推進しています。

### 具体的な取り組み

#### 1 執行役員制度の導入

迅速な意思決定、  
企業経営の効率化を目指します!

経営の意思決定・監督機能と業務執行機能を分離。取締役会においては主に中長期的経営戦略の立案及び経営方針の意思決定を行い、業務遂行においては執行役員が責任を持って実務にあたります。

#### 2 社外監査役を選任

経営の妥当性・効率性を監査、  
企業の健全性確保に努めます!

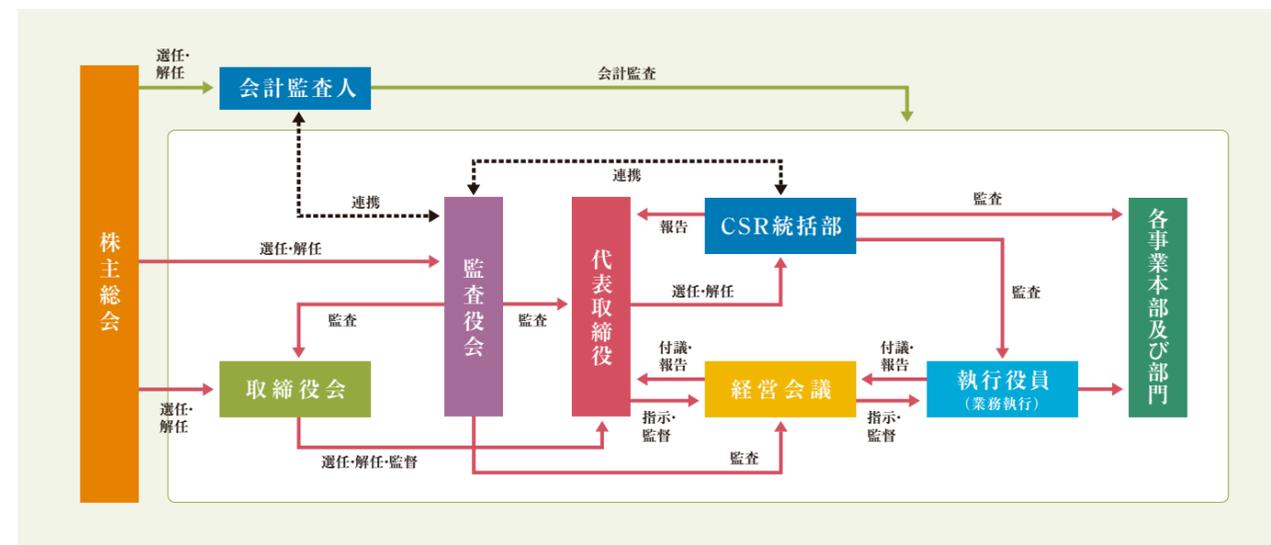
社外監査役として2名を選任、経営の監視面において客観性の確保が十分機能する体制を整えています。森組が社会の一員として適正な活動を行っているかを第三者の目で監視しています。

#### 3 監査法人による外部監査の実施

信頼される健全な経営と透明性に努めています!

会社法及び証券取引法等の会計に関する監督強化のため、監査法人を会計監査人として採用しています。大手監査法人のひとつである「有限責任あずさ監査法人」が株主総会で選任されています。

### コーポレート・ガバナンス体系図



## 内部統制システム強化への取り組み

森組では2006年5月開催の取締役会において「内部統制システム整備に関する基本方針」を決議して2008年3月に改訂を行い、この方針に基づいて適切な運営に努めています。

また、基本方針については毎年見直しを行ない、健全なシステムの整備に取り組んでいます。

### [ 内部統制システム整備に関する基本方針 ]

取締役の職務の執行が法令及び定款に適合すること、並びに業務の効率性の確保及びリスクの管理に努め、社会経済情勢、その他環境の変化に対応するため、内部監査部門を設置し、内部監査を含め内部統制システムの検証と評価を行ないます。

### 具体的体制の整備

- 取締役及び使用人の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制**
  - コンプライアンス研修の実施
  - 内部通報制度の設置
  - コンプライアンス経営を脅かす重大事象発生時の検討委員会の設置
  - 社長直轄の内部監査部門 (CSR統括部) の設置と内部監査の実施
- 取締役の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制**
  - 文書の保存・管理に関する規程に従う適切な保存と管理
- 損失の危機の管理に関する規定その他の体制**
  - リスクの想定・分析と不測事態発生時の緊急連絡体制の整備
  - 重大リスク発生時に損害の最小化を図る「危機対策委員会」の設置
- 取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制**
  - 重要な業務執行は経営会議の審議を経て取締役会で決定
  - 権限と責任の所在と執行手続の詳細を定め、重要な業務執行は取締役会に報告
  - 業務のIT化を推進し、その進捗状況等の内部監査の実施
- 企業集団における業務の適正を確保するための体制**
  - 内部統制整備状況を内部監査部門に報告
- 監査役を補助すべき使用人に関する事項及びその使用人の取締役からの独立性の確保に関する事項**
  - 監査役の必要に応じて、監査役の職務を補助すべき使用人を配置
  - この使用人の独立性確保のため、異動・評価等に関して監査役と協議
- 取締役及び使用人が監査役に報告をするための体制、その他監査役への報告に関する事項**
  - 監査役出席の取締役会及び経営会議において重要事項の報告を行い、取締役と監査役の意見交換会を別途開催
- 財務報告の信頼性を確保するための体制**
  - 取締役会は、財務報告とその内部統制に関し、代表取締役社長を適切に監督
  - 代表取締役社長は、本基本方針に基づき、財務報告とその内部統制の構築を行い、その整備・運用を評価

## 信頼される企業であるために、 まず私たちがやらなければならないこと

森組は誠実な心と思いやりの気持ちが信頼に繋がるのだと考えています。そのために私たちがやらなければならないことを従業員一人ひとりが考えて行動する。森組は社会の一員として、法令及び定款、規程、企業倫理等に背くことのないコンプライアンス経営を徹底して推し進めます。

### 具体的な取り組み

#### 1 推進組織 ~CSR統括部~

森組は企業としての社会的責任を果たし、より豊かな社会を次世代の人々に継続して引き継ぐサステナビリティを目指すためにCSR統括部を設置しています。  
CSR統括部では文字通りの役割のほかに、コンプライアンスを推進し、従業員への意識づけはもちろんのこと、各部署の責任者や役員員に対する指導や教育にも重要な役割を担います。

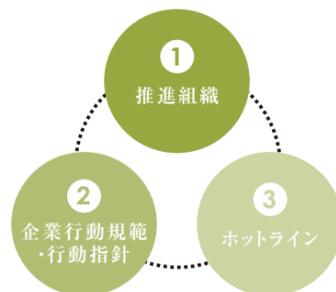
#### 2 企業行動規範・行動指針

ステークホルダーのみならずの信頼を得るために従業員全員が守っています。  
また、役員員を対象としたコンプライアンス研修も実施し、行動規範・行動指針の実践を指導しています。さらに管理職以上の役員員はコンプライアンスの遵守を誓約しています。

#### 3 ホットライン ~相談窓口を設置~

内部通報(相談)窓口を設置し、従業員からの業務上の相談を受けつけて迅速に対応する体制を整えています。従業員の日常業務の中で組織的、または個人による法令等違反行為・反倫理行為(社内規程・ルールを含む)が行なわれた場合、またはその恐れがある場合に通常の業務ラインとは別に通報・相談することができる窓口です。

〈 推進のための基本体制 〉



### 情報管理への取り組み

#### 情報管理への取り組み

- 個人情報管理規程を制定
- 電子情報セキュリティ啓蒙活動の実施
- 電子情報セキュリティ管理規程の制定と定期的な見直し

#### 個人情報の保護

森組では個人情報保護方針(プライバシーポリシー)を定めウェブサイトに掲示し、個人情報の取得及び森組が有する情報の管理や取り扱いについて、管理規程を定めて個人情報の保護に取り組んでいます。

#### 電子情報セキュリティ

インターネットや超小型記録媒体など、昨今の電子情報伝達ツールの普及に伴い、企業の管理する電子情報が漏洩・盗難されるという事件が多発しています。  
森組では、イントラネット等を利用して電子情報の取り扱いや漏洩・改ざん防止について定期的に啓蒙活動を行なっています。また、定期的に「電子情報セキュリティ管理規程」を見直し、高いセキュリティレベルの維持に努めています。

## 緊急事態に対応する体制の構築が 森組が果たすべき社会的責任です。

森組の企業活動の中でお客さまに提供する「最高の品質と最良のサービス」をとりまく環境は、常にあらゆる緊急事態が発生するリスクをはらんでいます。ひとたび大きな緊急事態が発生すれば会社経営を圧迫し、存続の危機に陥るばかりではなく、社会に極めて重大な影響を及ぼす可能性があります。森組はこの緊急事態に対応する体制を整え、速やかに対処できる仕組み作りを進めています。また、大規模災害等発生時に備え、BCP「事業継続計画」を策定しています。

### 緊急事態に対する備え

#### 1時間ルール

普段より緊急連絡体制を確立して事故や災害が発生した場合には、1時間以内に会社のトップまで報告することを義務付けた「1時間ルール」を実行しています。

#### 緊急体制

事故(災害)の程度により、段階的に以下の本部を設置します。

1. 作業所対策本部
2. 緊急対策本部(責任者:事業本部長)
3. 危機管理委員会(責任者:社長)

#### 緊急時に備えた訓練

日ごろより緊急時に備えた訓練を実施しています。



▲ 西成枝管布設工事(大阪府)



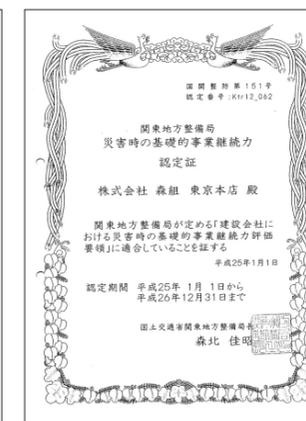
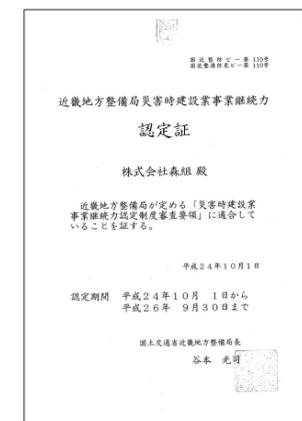
▲ 西成枝管布設工事(大阪府)



▲ 東高麗橋計画(大阪府)

#### BCP「事業継続計画」の策定

- 生命の安全確保と安否確認
- 組織体制と指揮命令系統
- 重要拠点の確保
- 重要データのバックアップ
- 本店および設備の災害被害軽減
- 財務手当
- 緊急資材等の備蓄





大阪湾南港第2工区下部工事(阪神高速道路)

JOY & JOY 人々の笑顔喜びに

# 何よりも上質を重んじる。 社会資本と暮らしを支える。

快適生活や交通・物流などに欠かせない都市インフラ整備。

豊かな都市生活や産業の発展・維持に貢献する建築物。

建築・土木・開発・管理など森組が手がける多彩な事業の基本にあるのは、

最高の品質と技術力を惜しみなく注ぐ姿勢。

安全と信頼が見える事業によって人々の笑顔は生まれます。

たくさんの笑顔に出会えることが、私たちの喜びです。

## 社会的責任を果たす森組の事業

### 安全と信頼は1899年の創業から 一貫して変わらぬ森組の社会的責任です。

森組は建設事業に携わる企業として、社会的責任の重さを日々痛感しています。都市インフラ整備は時として環境問題と密接に関係し、また、暮らしを支える安全という観点において私たちの事業が担う責任も重大です。「人々が安心して生活できる社会を創造する」それが私たちの社会貢献であるという経営理念。この思いを喜びとしながら、同時に社会的責任を果たす企業でなければならぬと森組は考えています。

#### 建築事業

経営理念に掲げる  
「最高の品質と最良のサービス」



▲ホームズ天王寺国分町新築工事(大阪府) ▲上戸田2丁目マンション新築工事(埼玉県)

#### 土木事業

経営理念に掲げる  
「最高の品質と最良のサービス」



▲浜戸川西走樋管改築工事(熊本県)

#### リフォーム事業

リフォーム工事の分野でもゼネコンの  
ノウハウと技術力で活躍しています。



改修前

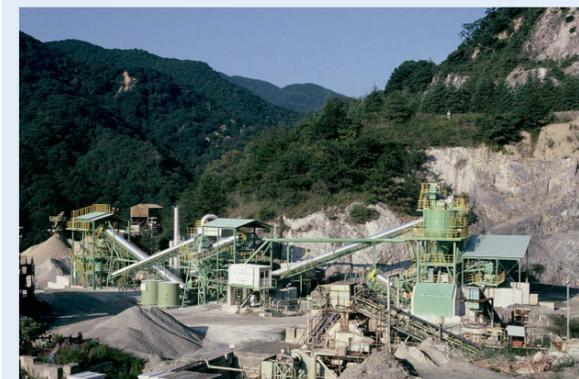


改修後

▲大阪府立大学B11-2棟改修工事(大阪府)

#### 砕石事業

ゼネコンと砕石業界のネットワークを  
構築し、資源の有効活用に努めています。



▲生瀬砕石所(兵庫県)

# 森組が活躍する 魅力あるまちづくり

森組は生活・教育・文化・福祉・商業・スポーツ・エネルギー関連など、さまざまなシーンで、人々の暮らしを豊かにする事業を展開しています。



▲ ジオ西宮北口大規模改修工事 (兵庫県)



▲ 花小金井運動施設改修工事 (東京都)



▲ 花小金井運動施設改修工事 (東京都)



▲ 仙台東特定災害復旧事業中第5支線排水路復旧工事 (宮城県)



▲ 熊野地区落差工周辺対策工事 (和歌山県)



▲ 東宝太陽光発電設置工事 (埼玉県)



▲ 田原本町立北小学校改修工事 (奈良県)

リフォーム部門  
施工実績紹介ページ

リフォーム

災害復旧



▲ 鳴瀬川中下地区(上流)築堤工事 (宮城県)



▲ 北上川下流南釜谷崎その3地区築堤工事 (宮城県)



▲ 両総農業水利事業大須賀川排水路その15工事 (千葉県)



▲ 北上川下流谷地下流地区築堤工事 (宮城県)



▲ H24千足排水樋管改築工事 (埼玉県)

河川



▲ 富士地所神戸寮新築工事 (兵庫県)

建築部門  
施工実績紹介ページ

住宅施設



▲ 河内永和駅前新築工事 (大阪府)



▲ さいたま新都心新築工事 (埼玉県)



▲ 中央軒煎餅埼玉工場 (埼玉県)

工場施設



▲ 中央軒煎餅OKストアー (東京都)



商業施設



▲ イスマヤ京都堀川店 (京都府)



▲ 東九州自動車道 金ヶ浜工事 (宮崎県)

道路

土木部門  
施工実績紹介ページ



▲ 町道山野部坂本線(仮称)山野部坂トンネル工事 (兵庫県)



▲ 都市計画道路十三高槻線街路築造工事 (寿町西工区) (大阪府)

MORI TOWN



茂原北IC工事

JOY & JOY 品質を喜びに

信頼に、最高の品質で応える。  
それが、私たちの誇り。

日々進化してゆくテクノロジーに、最高の品質と  
高度な技術に支えられた専門性で対応します。

道路、下水道、教育・福祉施設、商業施設、マンションなど  
私たちが手がけるのは、何よりも安全性が問われる建造物。  
誠実・堅実・真面目をモットーに、  
安心の社会と暮らしをお届けできるのは、大きな喜びです。

## 確かな技術と品質

### 森組が目指すのは最高の品質と最良のサービス!

森組の品質方針は経営理念そのものです。私たちは経営理念を具現化するため、お客さまのご要望にお応えできる品質マネジメントシステムの確実な実践とその継続的改善に努めています。創業以来115年にわたる技術の蓄積と経験に裏付けされた豊かな提案力と確かな施工力を結集してお客さまのご満足を実現します。

#### 経営理念

「最高の品質と最良のサービスで、お客様の感動を」

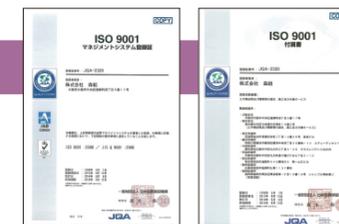
私達は、持てる技術・業務に常に磨きをかけ、  
お客様の要望に的確にお応えするよう歩み続けます。  
そしてお客様が、私達の提供するモノ、サービスにこの上ない満足をお感じになり喜んで頂けることを、私達の最大の喜び・明日への糧とし、さらにこれらの行為を通じて社会に貢献する企業であることを目指します。

#### 品質方針

- 1.品質マネジメントシステムの継続的改善を図ります。
- 2.当社社員に品質方針の周知を図ります。
- 3.品質方針を達成するために関連部署は「品質目標」を掲げ実施します。
- 4.ステークホルダーの期待に応えるべく全ての社員に継続的教育を実施します。

#### ISO9001の取得

品質マネジメントシステムの国際規格であるISO9001:2008を取得し、土木構造物及び建築物の設計、施工及び点検サービスなど全社で積極的な改善活動に取り組んでいます。



▲登録証

▲付属書

#### 2013年度の品質目標の取組状況

##### 品質目標の取組状況

森組では土木事業本部・建築事業本部・リフォーム事業本部それぞれが2013年度内に完成する全現場を対象に、工事の優れた完成度や顧客満足度についての目標値を定めて品質向上に努めた結果、完成現場で目標値をクリアすることができました。

#### 優良工事の表彰

建築・土木・リフォーム工事において完成度の高さを評価され、感謝状を頂きました。



北陸自動車道越坂トンネル工事(福井県)



舞鶴自動車道高野工事(福井県)



鶴甲斜面対策工事(兵庫県)



栗栖川井堰改築工事(兵庫県)



蒲郡IC下部工工事(愛知県)



ルーシア北梅田新築工事(大阪府)



JOY & JOY 安心を喜びに

高い安全意識で守られた環境。  
それを、ごく当たり前として。

私たちのすべての現場で、安全衛生目標が厳守されています。  
森組が取り組む労働安全衛生マネジメントシステムは、  
働く立場の人間はもちろん、周辺住民のみなさまや  
たくさんのステークホルダーのみなさまに  
安心と感動、喜びを実感していただく必要不可欠の要素。  
安全対策の確立と実施は、大きな信頼と理解に繋がります。

## 喜びと信頼を生む安全

### 2014年度 スローガン

- リスクアセスメントを徹底し『災害ゼロ』を目指す
- 快適な職場環境・労働環境づくりを推進する

### 2014年度 安全衛生方針

私たち森組は、体系的・組織的に実施する労働安全衛生マネジメントシステムを安全衛生管理の基本として、『安全第一』を活動方針とし、働く人々が安心できる安全衛生環境の向上と整備に努め、社会から信頼と共感をもって受け入れられる企業を目指します。

### 2014年度 安全衛生目標

死亡・重大災害ゼロの継続  
(三大災害の絶滅)

事故・災害発生件数の50%減  
(前年度比較)

パトロール指摘件数  
ゼロ運動の推進

## 2014年度安全衛生目標達成のための施策

### 1

#### 前年度型別上位災害防止対策

- ① 熱中症予防対策
- ② 墜落・転落・飛来落下防止対策

### 2

#### 建設機械・クレーン等災害防止対策

- ① クレーンの吊り荷における適切な玉掛作業(3・3・3運動)の実施を推進する。
- ② クレーンの安全装置解除キーの保管及び設置確認
- ③ 建設機械・クレーン等のオペレーター対策

### 3

#### 第三者災害防止、その他主要災害防止の取り組み

- ① 足場点検チェックシートの活用
- ② 森組現地KYカードの活用
- ③ クレーン作業時に於ける玉掛ワイヤーの外れ防止対策
- ④ 移動はしご使用ルールの徹底(持込許可証の発行)

### 4

#### 労働環境・職場環境の充実に関して

- ① 現場における安全の見える化(離隔距離)の推進
- ② 職長教育の推進
- ③ 協力会社経営者安全パトロールの強化促進(協力会社名を公表する)
- ④ 安全管理活動を通じて社会から認められる会社を目指して

### 5

#### 教育訓練の実施

- ① 健康診断(法定健康診断)の確認と指導
- ② 安全指示書発行の重要性
- ③ 緊急時対応模擬訓練の実施
- ④ パトロール指摘ゼロ運動の推進

# 喜びと信頼を生む安全

## 労働安全衛生マネジメントシステムへの取り組み

- 1 労働安全衛生マネジメントシステムを構築し、システムが円滑に運用されるよう基本的事項を具体的にまとめて全従業員に周知しています。
- 2 システムの運用にあたっては方針・目標を定め「リスクアセスメント」を基本に安全衛生管理計画を策定し、運用しています。  
※リスクアセスメントとは…安全を妨げる要因を特定し、それらを分析して評価すること
- 3 問題点の把握・是正処置を行い、継続的な改善を実施します。

### システムのメリット

- 1 安全衛生管理・活動の確実性と効率性が図れる。
- 2 安全衛生活動に関する日常の地道な活動が公正に評価されることに繋がる。
- 3 健全性、信頼性のアップに繋がる。
- 4 安全衛生水準の連続的、継続的な向上が図れる。

### MOST会とは

森組と協力関係にある企業のみならず、双方の発展に寄与することを目的とし、環境・安全活動や技術力の向上に向けての諸活動を行っている会

## 協力会社との連携（MOST会活動）



▲労働災害防止推進大会(大阪府)



▲労働災害防止推進大会(東京都)



▲森組・MOST会合同安全パトロール

## MOST会各部会の活動



▲建築部会



▲リフォーム部会



▲土木部会

## 経営層パトロール

経営層が参加し、年間4回(安全週間・衛生週間・年末年始・年度末)強化パトロールを実施しています。



## 第50回全国建設業労働災害防止大会

「第50回全国建設業労働災害防止大会」(新潟県開催)にて名誉ある優良賞と個人表彰の双方で授与されました。



▲左側:作業所表彰の受賞者/右側:個人表彰受賞者



▲優良作業所表彰状:都市計画道路大和川線天美開削トンネル工事その1 (大阪府)  
森組・吉田組・井上工業JV



▲個人表彰:宮脇 浩  
担当作業所:北陸自動車道越坂トンネル工事 (福井県)

## 安全衛生活動の取り組み



ホワイトカラーが出勤する時に、ネクタイとスーツを着用するように、また、戦国武将が命を守るため、鎧兜を身にまとい戦場に出ていくように、朝礼やKY活動の際、安全帯の着用状況を確認しあい、現場所長や職長のリードのもと「いのちつなごうよし」と作業員全員で唱和します。



平成23年11月1日より全現場統一として安全統括部より発信し、すでに現場で活用している「森組現地KYカード」は、思い込みによるヒューマンエラーを排除する為、作業員一人一人が作業する現場で、現場を見ながら一人でも冷静になって行い、不安全行動とヒューマンエラーを無くす為に活用しています。



JOY & JOY 自然保護を喜びに

地球環境に配慮しながら、  
自然と共によりよく生きる。

美しい風景や大空、澄んだ水をいつまでも残したい。  
誰もが願う中で、いま地球の症状は深刻化するばかり。  
私たちにできることは、限られた資源を大切に有効に使うこと。  
そして次世代にツケを残さない、持続可能な社会を目指して  
新しい視点で創意工夫をすることです。  
森組は地球環境との共存共生をキーワードに活動しています。

## 限りある資源と共生するエコプロジェクト

### 自然に感謝する気持ちを大切に…

森組は「地球環境との共存共生」を環境方針のテーマに据え、建設事業を営む私たちにこそ発揮できる地球環境への貢献に日々挑戦し続けています。

#### 環境方針

森組は、「地球環境との共存共生」をキーワードに、以下の方針で、事業活動に取り組みます。

- [1] 地球環境保全活動を推進していくための環境マネジメントシステムを運用し、継続的な改善を図ります。
- [2] 環境に関する法令・協定を遵守し必要に応じて自主基準を策定し実行します。
- [3] 環境保全活動を推進するために以下の環境目的に取り組みます。
  - ① CO<sub>2</sub>削減活動を通じて電力・石油資源の使用量を削減
  - ② 建設廃棄物の削減とリサイクル及び周辺環境に配慮した設計・施工
  - ③ 省資源・省エネルギーを配慮したオフィス業務の取組
- [4] 当社全役職員及び当社で従事する全ての人々に対して環境方針の周知徹底を推進します。

#### ISO14001の取得

環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001:2004を取得し、「環境方針」の定めのもと部門単位で環境目的・目標を達成し、全社をあげて環境保全活動を推進しています。



▲登録証



▲付属書

#### 2013年度の環境目標の取組状況

##### 環境目標の取組状況

森組では、土木工事・建築工事・リフォーム工事のそれぞれ法規制等を遵守し、資源の有効利用、省エネ活動、環境汚染の予防に努める活動を実施しております。



JICAや国土交通省などの見学会を実施し、当社の技術を多くの人々へ伝達(上段2枚:国土交通省、下段3枚:JICA)

JOY & JOY 喜びを行動に

人や地域とつながって、  
広く貢献できるという喜び。

森組が、長きにわたって歩むことができた感謝の思いは、  
地域社会に還元することで喜びに変わります。  
地元のみなさまに安全・安心を直接確かめていただき、  
子どもたちの好奇心や学ぶ気持ちを育てる現場見学会、  
災害発生時に迅速対応するための緊急資材や機材配備など、  
地域社会の安心や快適生活の一助になるよう努めています。

## 災害復旧への貢献

### 災害復旧

東日本大震災、台風、集中豪雨等の災害復旧に貢献しています。

熊野地区落差工周辺対策工事(和歌山県)



須賀海岸堤防復旧工事(宮城県)



北上川下流谷地下流地区築堤工事(宮城県)



鳴瀬川中下地区(上流)築堤工事(宮城県)



北上川下流南釜谷崎その3地区築堤工事(宮城県)



## 現場見学会・職場体験

作業所ではいつでも、人々の心に残る仕事を心がけています。

作業所では地域住民の方々とのふれあいを大切にします。

### Report

#### 熊野地区落差工周辺対策工事 (和歌山県)

地元小学校の児童が、重機に乗ったり、実際の復旧工事を身を持って体験しました。



### Report

#### 町道山野部坂本線(仮称) 山野部坂トンネル工事(兵庫県)

地元の小学校の児童がトンネル内に入り作業内容を見学しました。



Communication!

## 地域社会への貢献

各地域の産業にも貢献しています。



▲耕作放棄地解消支援運動(宮城県加美郡)



▲特別養護老人ホームの植林育成活動(兵庫県神戸市)



## クリーンアップ活動

地域の清掃活動に協力しています。



▲西成枝線管布設工事(大阪府)



▲鶴甲斜面対策工事(兵庫県)

## 緊急資材の配備

森組では災害発生時の初期活動に迅速に対応するため、また環境破壊などの拡大を未然に防ぐために、緊急資材を11ヶ所の地区に配備しています。この緊急資材は、地域住民・自治体等の緊急要請にも応えることが出来る体制を整えています。

- 大阪市西成区
- 福島県相馬市山上
- 和歌山県田辺市熊野
- 兵庫県加東市
- 和歌山県紀の川市重行
- 和歌山県日高郡印南町
- 岩手県宮古市田老
- 兵庫県西宮市
- 岩手県九戸郡洋野町
- 大阪市東淀川区
- 新潟県上越市石沢





JOY & JOY 働くことを喜びに

社員が生き生きしていると  
企業ものびのび発展する。

企業にとっての喜びは、大切な財産である人材が育つこと。

一人ひとりがより大きな目標にチャレンジし

新たな価値を生み出すプロフェッショナルとなって、

個々の力を結集させれば、企業パワーもさらに向上します。

社員が、森組で働くことを喜びにできるような

環境づくりや人事制度、キャリア開発支援を行っています。

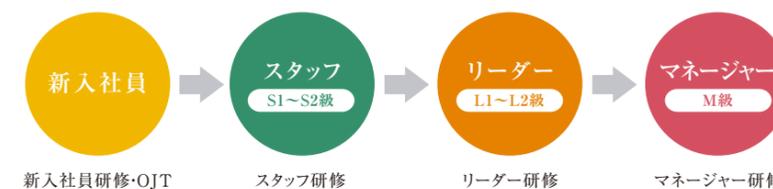
## 森組の人材育成

森組の人材は信頼と安全に繋がる財産です。

歴史ある企業として、私たち森組の人材育成に対する姿勢は大きな資産であると自負しています。社員が自由に発言でき、個人の希望が尊重される環境を整え、一人ひとりが生き生きと活躍できる企業であるよう取り組みを進めています。

### 人事制度

学歴・年齢・勤続年数による序列ではなく、部門と個人の成果、業務プロセス、職能を総合的に評価し、その結果に伴って昇格・昇給が決定されます。



### 人材育成

〔森組の人材育成の4つの柱〕

#### 1 目標管理制度



個々の社員が所属部門の目標や戦略に応じて個人目標を設定し、その達成度及び実行力・努力を評価します。達成状況を自己管理する過程において上司とのコミュニケーションを図り、業務遂行レベルを引き上げていく教育制度です。

#### 2 キャリアプラン制度

リーダー・スタッフ職を対象に、自身がやりたい仕事や配属されたい部署などを自由に申告できる制度です。建設現場への配属など建設業の特殊性はあるものの、可能な限り社員の意欲と能力に配慮した適性配置に努めたいと考えています。

#### 4 技能資格取得一時金制度

森組は社員一人ひとりの専門知識と技術力を向上させることが、会社力の向上に繋がると考えています。社員の技能資格取得を奨励するため、各種技能資格ごとに取得一時金(最高50万円)を支給しています。

#### 3 教育研修制度

森組の教育・研修制度ではOJT(実際の職場で知識や技術を習得させる教育)を最重視しており、入社後3年間にわたって専属の「育成責任者」を任命し、新入社員の育成にあたっています。

新入社員研修・OJT	ビジネス常識、安全知識、業務関連の基礎的知識を修得し、社会人としての基礎能力を養います。
スタッフ研修	入社後6ヶ月と3年目の2回にわたって社外機関での研修を受講し、仕事へのモチベーションを高めます。
リーダー研修	L2級への昇格時にリーダー(中堅社員)としての知識や思考力を高めます。
マネージャー研修	M級への昇格時にマネジメントの基本と重要性を学んでいます。
社外セミナーへの参加研修	部門ごとに業務上必要な専門知識の習得のため、適宜受講しています。
人権に関する研修	人権に関する社外講習会に、様々な階層の社員が参加し、意識を高めています。
コンプライアンス研修	法令・社会倫理規範等の遵守、セクハラ・パワハラなどの予防に向けてeラーニングによる各種の研修を実施しています。
安全衛生研修	現場事故防止を目的とした効率のよい安全衛生教育を行うため、eラーニング研修を導入しています。

# 森組の各種制度と取り組み

## 社内提案制度

社員の個性溢れるアイデアや企画が、新しいプロジェクト業務の効率化を生むのです。個人レベルでの発想を積極的に受け入れることができるよう、森組では社内提案制度を導入しています。社員は業務改善や企画案を会社に提出し、その内容と検討結果は速やかに社内公表されます。多くの社員の目に触れることにより、さらに多数の提案が実行され、またより多くの提案が反映されています。常に風通しの良い組織と活気のある職場を目指す森組らしい制度です。

## 女性が働きやすい職場環境づくり

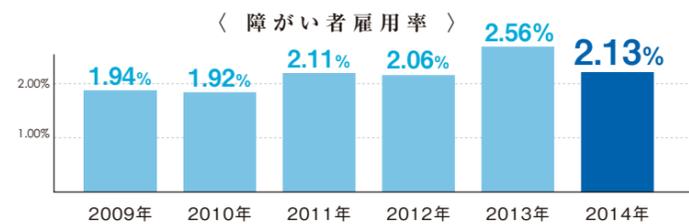
森組では性別に関わりなく能力を発揮できる職場環境を整備し、社員の多様性を尊重した経営を行なっています。男女差別のない人事制度の導入やセクシュアルハラスメント相談窓口の設置、育児短時間勤務など、これまでの取り組みの成果として女性社員の職域も広がり、近年には2名の女性幹部が、又、2012年度及び2014年度の新卒採用においては女性の施工管理職も入社しました。今後も女性の能力発揮とキャリアプランが構築される職場作りを積極的に継続して推進します。

## 採用への取り組み

森組では関連法規を遵守した求人・採用活動を展開するため、公正採用選考人権啓発推進員を配置し、応募者の資質や長所を見出す視点に立った面接マニュアルを利用するなど、基本的人権を尊重した公正な採用を行ない、面接試験から採用内定通知までの期間を極力短縮し、志望者の精神的負担をできる限り軽減できるよう取り組んでいます。また、意欲や能力を有する青少年に応募の機会を広く提供するため、学校等の卒業後3年以内の既卒者についても新卒者採用枠の応募対象としています。

2013年度 新卒採用実績	7名(技術系)
2014年度 新卒採用実績	6名(技術系)
2015年度 新卒採用予定	14名(技術系)

## 障がい者雇用への取り組み



障がい者の雇用において積極的な取り組みを行なっています。個々の個性を活かし、健常者と同じ職場で働くことを促進することが継続的な雇用に繋がると考えています。国が定める法定雇用率(1.8%)のさらなる向上を目指します。

## 60歳定年者の再雇用制度

森組では60歳定年を迎える社員の雇用確保措置として、2006年4月より継続再雇用制度を導入しています。この制度の導入で社員が定年以降も継続して再雇用を望む場合、最長で満65歳に達する事業年度まで再雇用を更新することが可能となります。

## 労働時間の管理

社員の労働時間の適正な把握及び過重労働による健康障害の徹底防止を推進するため、勤怠管理システムを導入し、出退勤の時刻管理、時間外労働・休日出勤・休暇取得等の申請も同システムを利用し、パソコンでリアルタイムに管理しています。

# 森組の福利厚生

## 主な福利厚生

森組では法定の福利厚生制度(産前産後休暇、介護休業、育児・介護短時間勤務等)はもちろんのこと、独自の福利厚生制度を整備し、社員の生活を支援しています。

### 育児休業

子どもが2歳に達するまで育児休業を取得することができます。(法定は1歳6ヶ月まで)



### 子どもの看護休暇

小学校就学前の子どもがいる社員は、有給休暇とは別に子ども一人について年間8日の看護休暇が取得できます。(法定は5日)

### 半日有給休暇

社員の生活様式の多様化に対応し、有給休暇が半日単位で取得でき、効率的な休暇の利用が促進されます。



### 永年勤続休暇

勤続10年・20年・30年の社員が、有給休暇とは別に特定休暇(2日~3日)を取得することができます。また、勤続20年の場合は記念品が贈呈されます。

### 社員の健康管理

心身ともにわたる健康管理は人的資源に頼る森組にとって大切なテーマです。定期健康診断のほか、安価な人間ドックの提供など、産業医と連携して社員の健全な日々を守ります。

### 裁判員休暇

2009年5月21日よりスタートした裁判員制度により、社員が裁判員・裁判員候補者として裁判所に出頭する際には、必要な日数を裁判員休暇として取得できます。

### 厚生年金基金

森組では国の厚生年金制度だけでなく、さらに年金が上乘せ支給される全国建設厚生年金基金に加入し、社員の人生設計を援助しています。

### 社員貸付金

住宅購入資金、住宅補修費、医療・教育等の一時金、大学授業料等の教育資金など、社員の資金需要に応じて森組が低利での融資を行なっています。

### 社員持株会

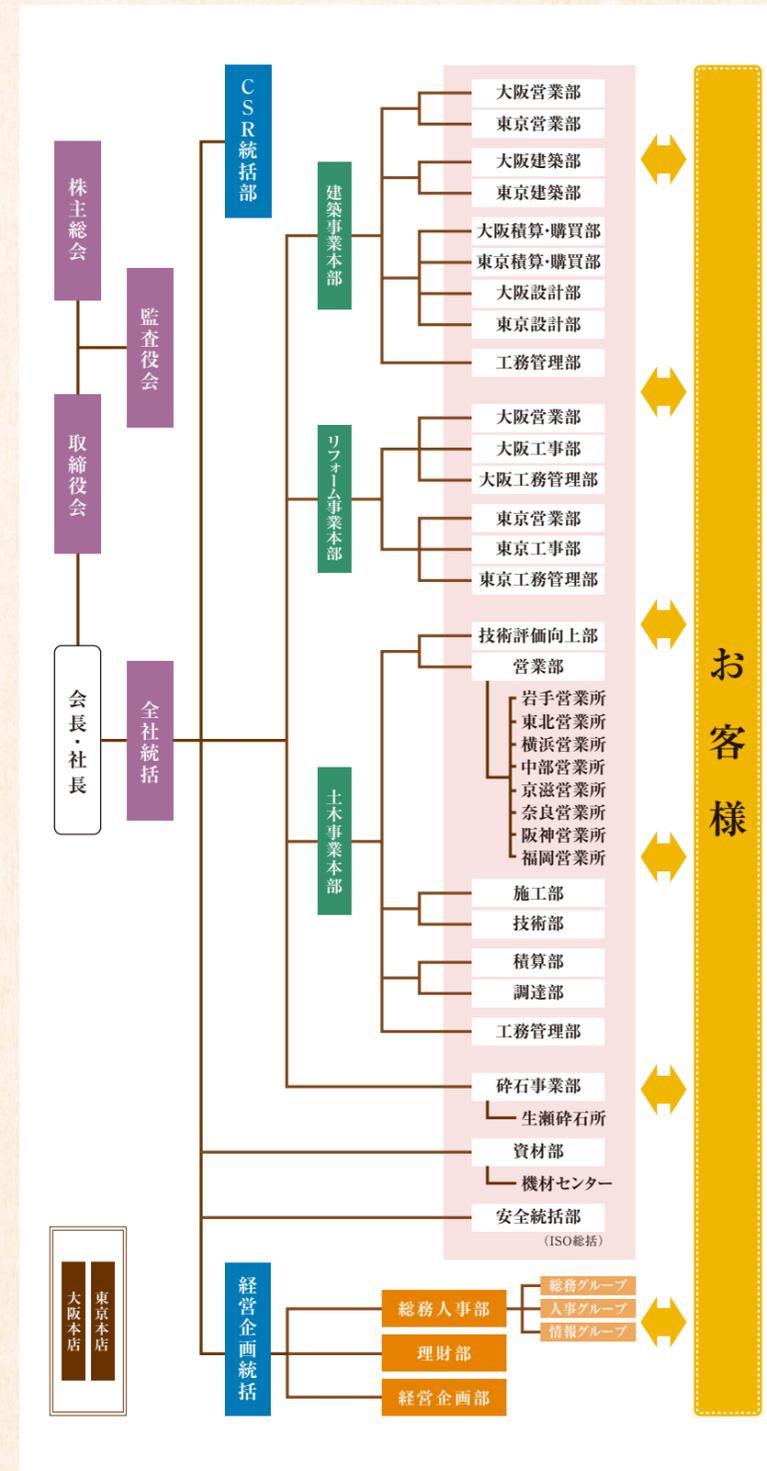
森組の社員は毎月の給与から一定額を持株会に拠出することによって、まとまった資金が無くても森組の株式を購入することができます。

( 会社概要 )

- 社名 株式会社 森 組
- 英文表示 Mori-Gumi Co.,Ltd.
- 創業年月日 1899年6月8日
- 設立年月日 1934年2月3日
- 資本金 16億4,000万円
- 営業種目
  - 1) 土木建築その他附帯工事及び浄化槽工事の請負並びに工事の調査、測量、設計、監理
  - 2) 砕石、石材並びにその他の地下資源の採取、売買
  - 3) 公害防止施設並びに機器の製造、販売
  - 4) 岩石を材料とした二次製品の製造、販売
  - 5) 不動産の売買、交換及び賃貸並びにその代理、仲介
  - 6) 公共施設等の維持管理及び運営
  - 7) 建築・土木資機材の売買
- 従業員数 371名(2014年3月末日現在)
- 営業許可
 

特定建設業許可	国土交通大臣許可 (特-22)第2404号
一級建築士事務所登録	大阪府知事登録 (オ)第2647号 東京都知事登録 第29576号
採石業者登録	兵庫県 第518号
宅地建物取引業者免許	国土交通大臣免許 (11)第2241号

( 組織図 )



( 主要取引先 )

官公庁

国土交通省  
農林水産省  
法務省  
社会保険診療報酬支払基金  
独立行政法人 水資源機構  
東京都  
大阪府  
大阪広域水道企業団  
大阪市  
京都市交通局  
奈良県葛城市  
奈良県田原本町  
その他

民間企業

(株)長谷工コーポレーション  
阪急電鉄(株)  
(株)阪急阪神百貨店  
東宝(株)  
北大阪急行電鉄(株)  
能勢電鉄(株)  
神戸電鉄(株)  
神戸高速鉄道(株)  
(株)阪急交通社  
阪急バス(株)  
大阪空港交通(株)  
阪急不動産(株)  
(株)阪急阪神ホテルズ  
阪急阪神ビルマネジメント(株)  
レールウェイテクノロジー(株)  
阪急設計コンサルタント(株)  
(株)阪急阪神エクスプレス  
大阪神鉄豊中タクシー(株)  
東宝不動産(株)  
(株)東京楽天地  
東宝舞台(株)  
他阪急阪神東宝グループ各社

東日本高速道路(株)  
中日本高速道路(株)  
西日本高速道路(株)  
阪神高速道路(株)  
東京電力(株)  
関西電力(株)  
関西不動産(株)  
大阪ガス(株)  
大阪ガス住宅設備(株)  
(株)大阪ガスファシリティーズ  
双日(株)  
三井不動産(株)  
神鋼不動産(株)  
(株)コスモイニシア  
(株)ライフコーポレーション  
つるや(株)  
日精興産(株)  
(株)アーピング  
大阪高速鉄道(株)  
創価学会  
社会福祉法人 善光会  
平和不動産(株)  
(株)エイビス  
(株)クレスライフ  
新星和不動産(株)  
大阪港振興(株)  
延原倉庫(株)  
(株)グローバル・エルシード  
(株)中央軒前餅  
(株)三栄建築設計  
サムティ(株)  
OS(株)  
伊勢原建物(株)  
(株)ゼロコーポレーション  
三交不動産(株)  
(株)クボタ  
大阪ガス都市開発  
名鉄不動産(株)  
(株)コクゴ  
常磐ビル(株)  
(株)富士地所  
(株)ホームズ  
(株)ワールド・エステート  
ベルエステート(株)  
(株)サンケイビル  
グイア建設(株)  
(株)取入産業  
その他

順不同

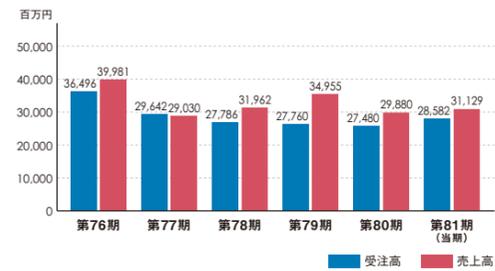
〔 IR情報 詳細ページ 〕

〔 沿革 〕

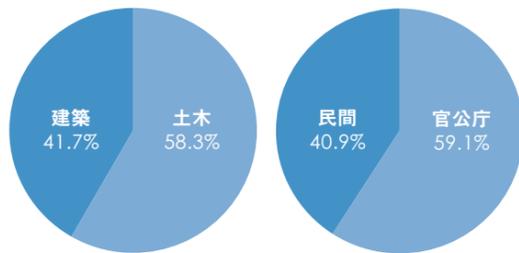
〔 事業所一覧 〕

第81期  
2013年4月1日～2014年3月31日

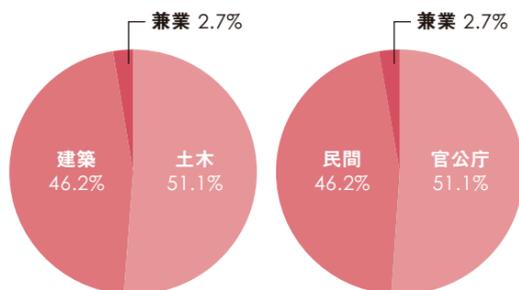
受注高・売上高の推移



当期の部門別状況(受注高)



当期の部門別状況(売上高)



- 1899年6月 奈良県吉野郡において土木建築請負として創業
- 1931年5月 国分砕石所開設
- 1934年2月 個人企業を株式会社組織に改め、資本金50万円をもって(株)森組を設立
- 1949年4月 生瀬砕石所開設
- 1949年10月 建設業法による建設大臣登録
- 1961年9月 東京営業所開設(1964年4月支店昇格)
- 1963年7月 大阪証券取引所市場第二部へ株式上場(2013年7月大証・東証統合により東証二部へ上場)
- 1971年2月 宅地建物取引業による大阪府知事免許取得(1976年7月建設大臣許可に許可換)
- 1971年11月 採石法による採石業者登録
- 1973年12月 建設業法改正により建設大臣許可を取得
- 1988年1月 東京本店設置(1996年6月 東京支店併合)
- 1990年12月 阪急電鉄(株)の関連会社となる(第三者割当増資・資本金70億1300万円)
- 1994年6月 大阪本店設置
- 2004年8月 16億4000万円に減資
- 2007年5月 阪急電鉄(株)の関連会社から外れ、(株)長谷工コーポレーションの関連会社となる(阪急電鉄(株)から(株)長谷工コーポレーションへの株式譲渡)

▼ ISO取得関係

- 1998年5月 ISO9002認証 東京土木にて取得
- 1999年12月 ISO9001認証 全社(砕石事業を除く)にて取得
- 2001年11月 ISO14001認証 全社(砕石事業を除く)にて取得
- 2002年11月 ISO9001 2000年版に改定
- 2005年12月 ISO14001 2004年版に改定
- 2010年5月 ISO9001 2008年版に改訂

- 本社** 〒541-0045 大阪市中央区道修町4-5-17  
TEL:06-6201-2763 FAX:06-6201-2768
- 大阪本店** 〒541-0045 大阪市中央区道修町4-5-17 M&Mビル4F  
TEL:06-6201-2762 FAX:06-6201-2769
- 東京本店** 〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町10-6 フォーリッチビル7F  
TEL:03-3808-2071 FAX:03-3808-2077
- 岩手営業所** 〒027-0084 岩手県宮古市末広町6-12  
<土木事業本部>TEL:0193-64-6501 FAX:0193-64-6502  
<砕石事業部>TEL:0193-62-6511 FAX:0193-64-6502
- 東北営業所** 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-14-26 保坂ビル3F302号  
<土木事業本部>TEL:022-722-8552 FAX:022-722-8553  
<砕石事業部>TEL:022-224-7524 FAX:022-722-8553
- 横浜営業所** 〒230-0051 横浜市鶴見区鶴見中央4-30-14  
TEL:045-500-1238 FAX:045-500-1268
- 中部営業所** 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-5-28 サウスレジデンス丸の内3B  
TEL:052-955-5031 FAX:052-955-5032
- 奈良営業所** 〒630-8247 奈良市油阪町446-6 第一山ビル3F  
TEL:0742-20-5131 FAX:0742-20-5132
- 阪神営業所** 〒669-1101 兵庫県西宮市塩瀬町生瀬1131  
TEL:0797-87-9112 FAX:0797-87-8889
- 京滋営業所** 〒604-0076 京都市中京区東堀川通丸太町下る7-2-12 シャンブル丸太町303号  
TEL:075-257-7440 FAX:075-257-7441
- 福岡営業所** 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-10-19 シャンブル博多第2-202号  
TEL:092-477-6711 FAX:092-477-6701
- 生瀬砕石所** 〒669-1101 兵庫県西宮市塩瀬町生瀬1131  
TEL:0797-87-9112 FAX:0797-87-8889
- 社機材センター** 〒673-1462 兵庫県加東市藤田944-214  
TEL:0795-42-8490 FAX:0795-42-8491

 株式会社 森組

<http://www.morigumi.co.jp>